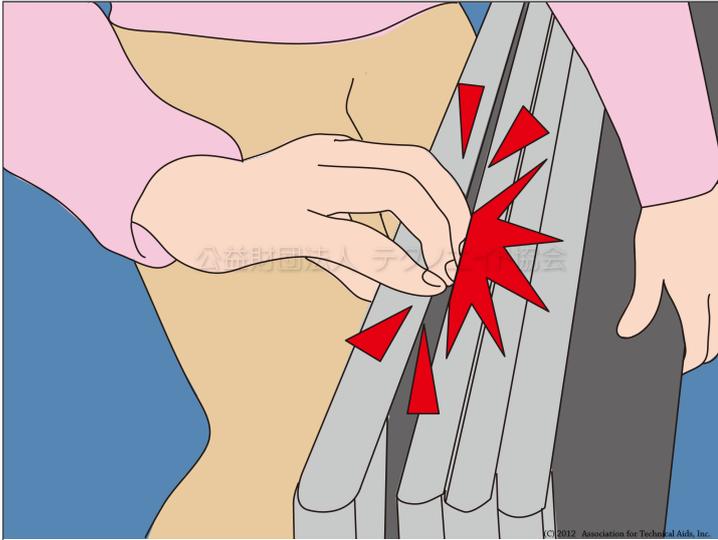


Case : 220

折り畳みをした際に、手を挟みそうになる

場面の説明

折り畳み式のスロープを片付けようとして、指をスロープの折れ目に挟み込んでしまった



利用シーン	 その他
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	 スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

スロープを扱うの人の中にはこの経験をした人も多くいると思います。スロープは大型で重量もあり持ちにくい福祉用具で、不用意に扱っていると痛い目に遭います。取り扱いの手順を守ることで安全を確保できる場合がほとんどですので、面倒くさながら基本的に忠実に取り扱いを行いましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：時間がなくあわてて折り畳んだ
- 人：面倒がって保護するグローブを装着していなかった
- モノ：重量があり扱いづらい
- 環境：狭い場所での作業を強いられた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 220

折り畳みをした際に、手を挟みそうになる

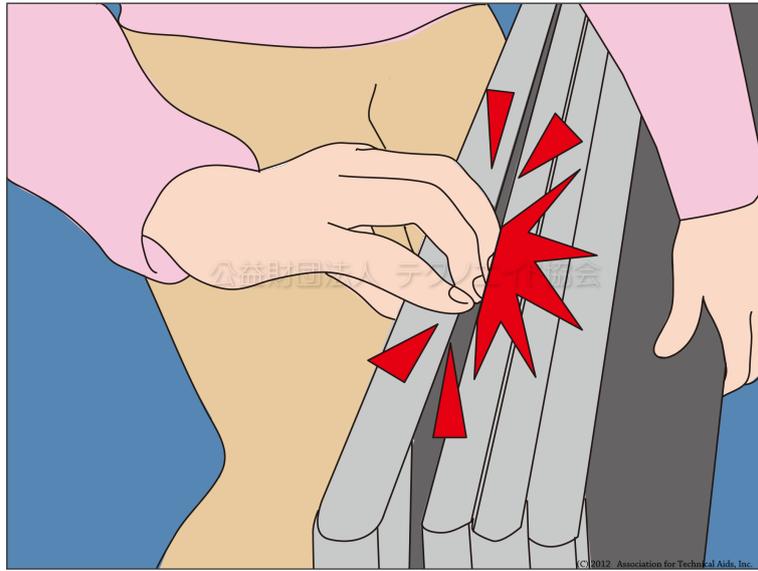
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

折り畳み式のスロープを片付けようとして、指をスロープの折れ目に挟み込んでしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ